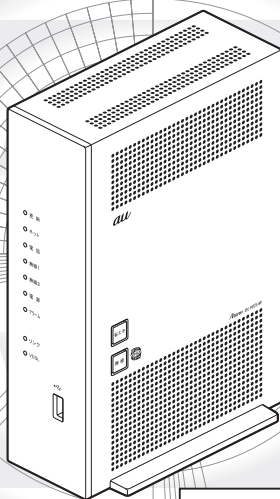


レンタル品

縦置き専用

Aterm® BL902HW

お使いになる前に



本商品にはキズ防止のため、青色の保護シートが貼ってあります。電源を入れる前に、必ずすべての保護シートをはがしてください。

目次

目次	1
はじめに	2
安全にお使いいただくために必ずお読みください	5
セットを確認してください	14
各部の名前	15
設置する	20
au ひかり電話サービスの使いかた	21
電話をかける（発信）	21
電話を受ける（着信）	22
電話ランプの点灯状態	23
省エネモードに設定する	24
省エネモード起動中のランプ状態	24
省エネモードで制限される機能	24
無線 LAN をご利用になるには	25
無線 LAN 端末（子機）からの接続	25
WPS 機能を使用して無線設定する	29
セキュリティ対策をする	30
セキュリティ機能について	30
他の無線 LAN パソコンから本商品（親機）に接続できないようにする	31
USB ポートのご利用について	34
USB デバイスを取り付けるとき	34
アクセス方法	35
USB ストレージ設定	35
USB デバイスを取り外すとき	37
クイック設定 Web のご利用について	38
クイック設定 Web をご使用になる前に	38
クイック設定 Web の起動のしかた	42
電話機から設定する	43
本商品の初期化	45
更新ボタンで初期化する	45
機能詳細ガイドについて	46
トラブルシューティング	47
設置に関するトラブル	47
ご利用開始後のトラブル	50
製品仕様	53
確認シート	56
お問い合わせ	58
お問い合わせ先	58
本商品の輸送時のお取り扱いについて	58

はじめに

このたびは、本商品をお選びいただきまことにありがとうございます。

本商品をご使用の前に、本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は読んだあと大切に保管してください。

- お客さま宅内で接続されている通信設備などの影響により、最大通信速度が当初より得られない場合や、通信速度が変動する状態または通信が利用できない状態となる場合があります。
- インターネットをご利用の場合、ネットワークを介して外部からの不正侵入および情報搾取などの危険が増えます。必要に応じて、お客さまのパソコン上にファイアウォールのソフトウェアをインストールするなどの対応をお願いいたします。
- 輸出する際の注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり外国の規格などには準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、弊社はいっさい責任を負いません。また、弊社は本製品に関し、海外での保守サービスおよび技術サポートなどは行っておりません。本製品の輸出（非居住者への役務提供等を含む）に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。ご不明な場合、または輸出許可申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、ご契約のプロバイダのサービスセンターにご相談ください。

- **ご注意**

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載・無断複写することは禁止されています。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一、ご不審な点や誤り・記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 本商品の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電などの外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社はいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- (5) せっかくの機能も不適切な扱いや不測の事態（例えば落雷や漏電など）により故障してしまっては能力を発揮できません。本書をよくお読みになり、記載されている注意事項を必ずお守りください。

- **電波障害自主規制について**

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

■ 電波に関する注意事項

- 本商品は、技術基準適合証明を受けています。
- 本商品は、IEEE802.11n (5GHz) および IEEE802.11a 通信利用時は 5GHz 帯域の電波を使用しております。5.2GHz、5.3GHz 帯域の電波の屋外での使用は電波法により禁じられています。
- 5GHz 帯で使用するチャンネルは 36、40、44、48ch (W52) と 52、56、60、64ch (W53) と 100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch (W56) です。無線 LAN アクセスポイント (親機) としては、従来の IEEE802.11a で使用の 34、38、42、46ch (J52) の装置と IEEE802.11a モードでの通信はできません。

IEEE802.11b/g/n	・ W52 (5.2GHz 帯 /36,40,44,48ch)、
IEEE802.11a/n	W53 (5.3GHz 帯 /52,56,60,64ch)、
J52 W52 W53 W56	W56 (5.6GHz 帯 /100,104,108,112,116,120,124, 128,132,136,140ch) が利用できます。

5GHz 帯で接続する無線 LAN 端末 (子機) は、以下の表示があるものを推奨します。

- ・ W52 (5.2GHz 帯 /36,40,44,48ch)
- ・ W53 (5.3GHz 帯 /52,56,60,64ch)
- ・ W56 (5.6GHz 帯 /100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch)
- W53 (52/56/60/64ch) または W56 (100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch) を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。
 - ・ 各チャンネルの通信開始前に、1 分間のレーダー波検出を行いますので、その間は通信を行えません。
 - ・ 通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャンネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。
- 本商品は 2.4GHz 帯域の電波を使用しており、この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など (以下「他の無線局」と略す) が運用されています。
- 2.4GHz 帯使用の Bluetooth 機器との通信はできません。
- IEEE802.11n (2.4GHz)、IEEE802.11g、IEEE802.11b 通信利用時は、2.4GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式として DS-SS 方式および OFDM 方式を採用しており、干渉距離は 40m です。

2.4 DS/OF4

- 2.4 : 2.4GHz 帯を使用する無線設備を示す
DS/OF : DS-SS 方式および OFDM 方式を示す
4 : 想定される干渉距離が 40m 以下であることを示す

■■■■ : 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

- (1) 本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- (2) 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止 (電波の発射を停止) してください。
- (3) その他、電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、お問い合わせ先にお問い合わせください。

-
- ・ Aterm は、日本電気株式会社の登録商標です。
 - ・ らくらく無線スタートは、NECプラットフォームズ株式会社の登録商標です。
 - ・ Windows、Windows Vista[®] は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 - ・ Windows Vista はオペレーティングシステムです。
 - ・ Mac、Mac OS、OS X、Safari は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
 - ・ Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
 - ・ 「プレイステーション」および「PSP」は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。また、「プレイステーション 3」、「PSP[®]」「プレイステーション・ポータブル」は同社の商品です。
- © Sony Computer Entertainment Inc.
- ・ Wii・ニンテンドー DS は、任天堂の登録商標または商標です。
 - ・ Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
 - ・ Oracle と Java は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。
 - ・ その他、各会社名、各製品名およびサービス名などは各社の商標または登録商標です。

© NEC Platforms, Ltd. 2014-2020




NECプラットフォームズ株式会社の許可なく複製・改版、および複製物を配布することはありません。

安全にお使いいただくために必ず お読みください

本書には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書中のマーク説明

-  **警告** : 人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
-  **注意** : 人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
-  **お願い** : 本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

図記号の説明

■ 警告・注意を促す記号



一般注意



発火注意



感電注意



高温注意



破裂注意

■ 行為を禁止する記号



一般禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止



火気禁止

■ 行為を指示する記号












一般指示



電源プラグをコンセントから抜け






警 告

電源





- AC100Vの家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災、感電の原因となります。
差し込み口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源プラグを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。火災、感電の原因となります。
また、重いものをのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。
- 本商品の AC アダプタは、たこ足配線にしないでください。
たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱、劣化し、火災の原因となります。
- AC アダプタおよび電源コードは、必ず本商品に添付のものをお使いください。
また、本商品に添付の AC アダプタおよび電源コードは、他の製品に使用しないでください。
感電、故障の原因となります。
- 本商品に添付の AC アダプタおよび電源コードは、必ず一体で使用し、他の AC アダプタや電源コードを組み合わせで使用しないでください。
- AC アダプタにものをのせたり布を掛けたりしないでください。
過熱し、ケースや電源コードの被覆が溶けて火災、感電の原因となります。
- 本商品に添付の AC アダプタは日本国内 AC100V (50/60Hz) の電源専用です。他の電源で使用すると火災、感電、故障の原因となります。
- AC アダプタは風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろなど）に設置しないでください。
過熱し、火災や破損の原因となることがあります。また、AC アダプタは、電源コンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態で使用ください。
- AC アダプタ本体が宙吊りにならないよう設置してください。
電源プラグと電源コンセント間に隙間が発生し、ほこりによる火災が発生する可能性があります。

警告

こんなときは










- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いてください。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本商品を水や海水につけたり、ぬらさないでください。万一内部に水が入ったり、ぬらした場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭では、ご注意ください。
- 電源コードが傷んだ状態（芯線の露出・断線など）のまま使用すると火災、感電の原因となります。すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いてください。
- 万一、本商品を落としたり破損した場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。

禁止事項

- 本商品は家庭用の通信機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。
- 本商品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- ぬれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。
- 本商品の内部や周囲でエアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したスプレーを使用しないでください。引火による爆発、火災の原因となります。















警 告

その他のご注意

- 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。 
- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカーなどが誤動作するなどの原因となることがあります。また、医用電気機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。 
- 本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。 
- 本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。 
- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。 

⚠ 注 意






設置場所

- 本商品は温度 0 ～ 40℃、湿度 10 ～ 80%の結露しない環境でご使用ください。 
- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。  
- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。   
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。  
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。
また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。 
- 本商品は縦置き専用です。横置きで使用しないでください。横置きで使用了場合、機器の温度が上昇し、やけどを言う恐れがあります。  
- 本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災^(※)の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。
・ 横向きに寝かせる
・ 収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
・ じゅうたんや布団の上に置く
・ テーブルクロスなどを掛ける 
- 本商品を横置きや重ね置きしないでください。横置きや重ね置きすると内部に熱がこもり、火災^(※)の原因となることがあります。必ず縦置きでご利用ください。また、本商品を壁などに近づけないでください。 
- 本商品と電話機を接続するケーブルは絶対に屋外を通さないでください。雷などによる障害の原因となります。 




(※) 周囲の状況やトラッキングによる火災の可能性があるので、十分な注意をお願いします。

⚠ 注 意


電源

- 本商品の電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 本商品の電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的(半年に1回程度)に取り除いてください。火災の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、本商品の AC アダプタをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、おこなってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 長期間で使用にならないときは、安全のため必ず本商品の AC アダプタをコンセントから抜いてください。
- 本商品の使用中、長時間にわたり一定箇所を触れたままになっていると低温やけどを起こす可能性があります。

禁止事項

- 本商品に乗らないでください。特に小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。
- 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり周辺機器を接続したりしないでください。落雷による感電の原因となります。
- 「接続設定ガイド」にしたがって接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。

その他ご注意

- 本商品にはキズ防止のため、青色の保護シートが貼ってあります。電源を入れる前に、必ずすべての保護シートをはがしてください。保護シートをはがさずにそのまま使用すると、内部の温度が上がり、やけどや機器故障の原因となることがあります。

STOP お願い

設置場所

- 本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のようなところへの設置は避けてください。
 - 振動が多い場所
 - 気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
 - 電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所(電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など)
 - 高周波雑音を発生する高周波マシン、電気溶接機などが近くにある場所
- 本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどの近くで使用すると、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、テレビ画面が乱れるなど受信障害の原因となることがあります。このような場合は、お互いを数 m 以上離してお使いください。
- 本商品（親機）と無線 LAN 端末（子機）の距離が近すぎるとデータ通信でエラーが発生する場合があります。このような場合は、お互いを 1m 以上離してお使いください。
- 本商品とコードレス電話機や電子レンジ、他のアクセスポイントなど、電波を放射する装置との距離が近すぎると通信速度が低下したり、データ通信が切れる場合があります。また、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、発信・着信が正しく動作しない場合があります。このような場合は、お互いを数 m 以上離してお使いください。

禁止事項

- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- 動作中に接続コード類が外れたり、接続が不安定になると誤動作の原因となります。動作中は、コネクタの接続部には絶対に触れないでください。
- 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10 秒以上の間隔を空けてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らなくなることがあります。

STOP お願い

日ごろのお手入れ

- 本商品のお手入れをする際は、安全のため必ず AC アダプタをコンセントから抜いてください。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。ただし、コネクタ部分は、よくしぼった場合でもぬれた布では絶対にふかないでください。
- 水滴がついている場合は、乾いた布でふき取ってください。

無線 LAN に関するご注意

- 無線 LAN の規格値は、本商品と同等の構成を持った機器との通信をおこなったときの理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
- 本商品は他社製品との相互接続性を保証しておりません。
- 無線 LAN の伝送距離や伝送速度は壁や家具・什器などの周辺環境により大きく変動します。
- 5.2GHz、5.3GHz 帯域の屋外での使用は電波法により禁止されています。

USBポートに関するご注意

- USB ポートに接続した USB デバイス内のファイルへアクセス中に、USB デバイスやパソコンを本商品から外したり、本商品の電源を切ったりすると、アクセス中のデータが壊れる場合がありますので、ご注意ください。

電話に関するご注意

- ご使用になる電話機は電気通信端末機器審査協会適合マーク「㊤」または「㊦」がついているものをご使用ください。本商品の電話機ポートは疑似的にアナログ電話回線と同等の環境を作っています。実際のアナログ電話回線とは異なるので通信機器によっては使用できない場合があります。また、本商品の電話機ポートには電話機のブランチ接続はできません。

その他のご注意

- 通信中に本商品の電源が切れたり、本商品を取り外したりすると、通信ができなくなり、データが壊れることがあります。
- 本商品プラスチック部品の一部が、光の具合によってはキズのように見える場合があります。
プラスチック製品の製造過程で生じることがありますが、構造上および機能上は問題ありません。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
メールの内容
等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
コンピュータウイルス等を流しデータやシステムを破壊する（破壊）
等の行為をさせてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN 製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

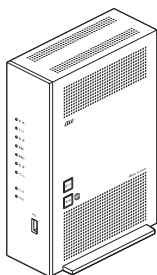
セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

なお、無線 LAN をより安全にお使いいただくために、無線 LAN アクセスポイントの暗号化キー、PIN コードは初期値から変更してください。変更は、クイック設定 Web（●P38）で行います。

セキュリティ対策については P30 を参照してください。

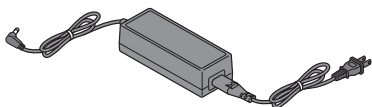
セットを確認してください

■ 本体



BL902HW (1 台)

※本商品にはキズ防止のため、青色の保護シートが貼ってあります。電源を入れる前に、必ずすべての保護シートをはがしてください。



AC アダプタ (1 式)

※電源コードは、AC アダプタに奥まで確実に差し込んでお使いください。

■ 添付品



LAN ケーブル

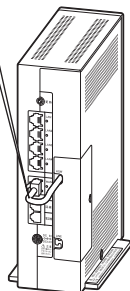


(長さ: 約 2m)
LAN ケーブル
(ストレート 1 本、グレー)

※VDSL モデムー HGW 接続用の LAN ケーブルです。工場出荷時にて接続済みです。



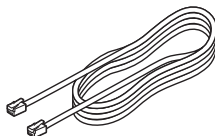
(長さ: 約 10cm)
LAN ケーブル
(ストレート 1 本、緑色)



電話ケーブル

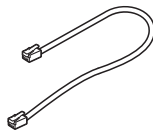


(長さ: 約 2m)
電話ケーブル (1 本、黄印)

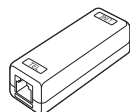


(長さ: 約 3m)

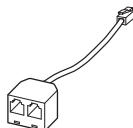
電話ケーブル (長短 2 本、白色)



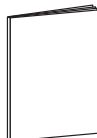
(長さ: 約 20cm)



インラインフィルタ
(1 個)



モジュラー分岐コネクタ
(1 個)



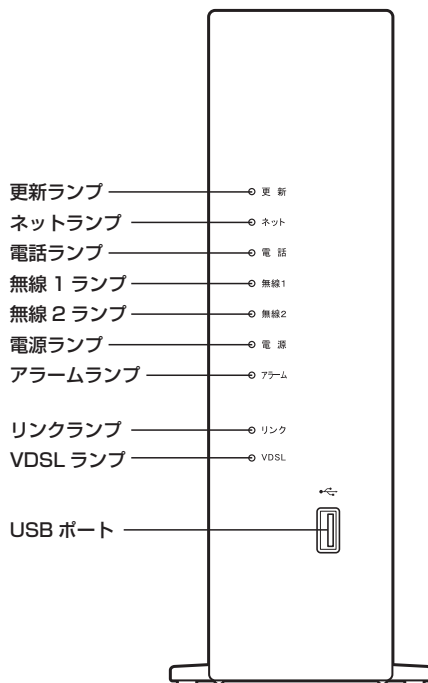
お使いになる前に
(本書 1 冊)

※最新版は、au
ひかり ホーム
ページにてご覧
いただけます。

各部の名称

本商品各部の名称および機能を説明します。

● 前面図



■ 前面

名 称	表示 (色)		機能説明
更新ランプ ※ 1	赤	点滅	センターと通信中です。
		点灯	本商品とセンター間で通信準備中です。
	橙	点灯	
	—	消灯	通信ができる状態です。
ネットランプ ※ 1	緑	点灯	インターネット接続ができる状態です。
	赤	点灯	インターネット接続ができない状態です。(アドレス未取得)
	—	消灯	ネットサービスのご契約がされていません。 または手続き中です。

名 称	表示 (色)		機能説明
電話ランプ ※ 1	緑	点灯	au ひかり電話サービスが利用できます。
	赤	点灯	au ひかり電話サービスが利用できません。
	—	消灯	au ひかり電話サービスのご契約がされていません。 または手続き中です。
無線 1 ランプ ※ 1	緑	点灯	2.4GHz 帯の無線 LAN 機能が利用できます。
		点滅	2.4GHz 帯の無線 LAN でデータ送受信中です。
	—	消灯	2.4GHz 帯の無線 LAN 機能が利用できません。
無線 2 ランプ ※ 1	緑	点灯	5GHz 帯の無線 LAN 機能が利用できます。
		点滅	5GHz 帯の無線 LAN でデータ送受信中です。
	赤	点滅	DFS ※ 2 動作中です。
	—	消灯	5GHz 帯の無線 LAN 機能が利用できません。
電源ランプ	緑	点灯	電源が入っています。
		点滅	無線自動設定※ 3 の待ち受け状態のとき。 ※省エネモード作動中にも緑点滅します。(●P24)
	橙	点灯	USB ポートに接続したデバイスにデータを書き込んでいるとき。
			無線自動設定※ 3 が完了したとき。
			ファームウェアのバージョンアップをしているとき。 ※ 4
		点滅	らくらく無線スタートで設定しているとき。
	赤	点灯	らくらく無線スタートでの設定に失敗したとき。 ※ 5
		点滅	WPS での設定に失敗したとき。
	緑橙	交互点滅	WPS で設定しているとき。
アラームランプ ※ 6	赤	点灯	機器故障が発生しています。
	—	消灯	正常動作中です。
リンクランプ	緑	点灯	HGW 部とのリンクが確立しています。
	—	消灯	HGW 部とのリンクが確立していません。
VDSL ランプ ※ 6	緑	点灯	VDSL リンクアップ中です。
		点滅	トレーニング中です。 (VDSL 回線の接続処理をおこなっています。)
USB ポート	—	—	USB デバイスを接続するためのポートです。(●P34)

※ 1 省エネモード作動中は消灯します。(●P24)

※ 2 DFS (Dynamic Frequency Selection)

DFS とは、気象レーダーや船舶レーダーなどが使用しているチャネルを検出する機能です。本商品では、レーダーが使用しているチャネルを検出した場合、干渉しないチャネルに自動的に変更します。

※ 3 無線自動設定とは、らくらく無線スタート / WPS で、無線の設定を自動的におこなう機能です。

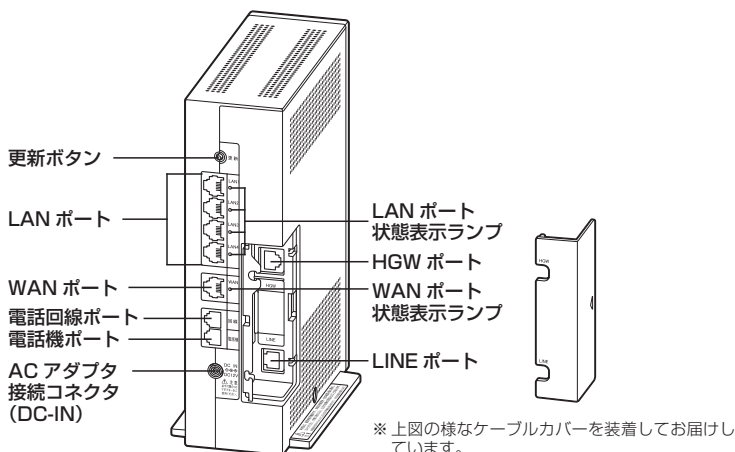
※ 4 本商品のファームウェアまたは設定情報を自動的に書き換えている場合も、電源ランプが橙点灯しますので、絶対に電源を切らないでください。故障の原因となります。

※ 5 無線 LAN 端末 (子機) に添付の取扱説明書を参照してください。

※ 6 アラームランプは本商品を起動時に一瞬赤色に点灯し、すぐに消灯します。この場合は故障ではありません。

アラームランプと VDSL ランプが同時点灯中は、本商品に内蔵する VDSL モデムのメンテナンスを実施しています。

●背面図



■背面

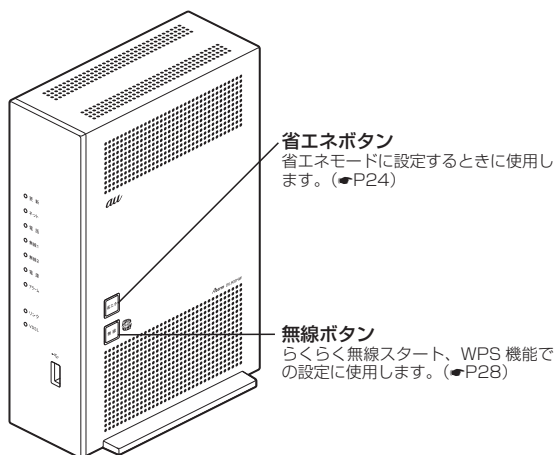
名 称	機能説明
更新ボタン	初期化する際に使用します。詳細は P45 「本商品の初期化」を参照してください。
LAN ポート	LAN ケーブルを使用して、パソコンなどの機器と接続するためのポートです。4 ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T)
WAN ポート	添付の LAN ケーブルを使用して、本商品の HGW ポートと接続するためのポートです。(1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T) ※ 1
電話回線ポート	添付の電話ケーブル (黄印) を使用して、電話回線用フィルタに接続するためのポートです。
電話機ポート	電話ケーブルを使用して電話機に接続するためのポートです。
HGW ポート	WAN ポートと接続します。※ 1、※ 2
LINE ポート	VDSL 回線を接続するため、添付の電話ケーブル (白色) を使用して、壁のモジュラージャックと接続します。(2 線式) ※ 2
AC アダプタ 接続コネクタ (DC-IN)	BL902HW 用 AC アダプタを接続します。

※ 1 LAN ケーブルは工場出荷時に接続済みです。

※ 2 HGW ポートと LINE ポートは側面のケーブルカバーを外すことでご確認いただけます。

ランプの名称	表示 (色)	機能説明
LAN ポート 状態表示ランプ	緑	点灯 LAN 上の機器 (パソコンなど) とのリンクが確立しています。
		点滅 データ送受信中です。
	—	消灯 LAN 上の機器 (パソコンなど) とのリンクが確立していません。
WAN ポート 状態表示ランプ	緑	点灯 VDSL モデム部とのリンクが確立しています。
		点滅 データ送受信中です。
	—	消灯 VDSL モデム部とのリンクが確立していません。

●側面図

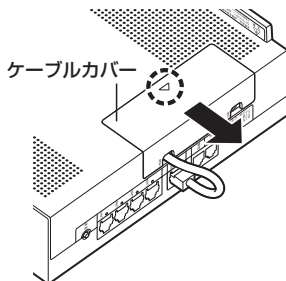


●ケーブルカバー部

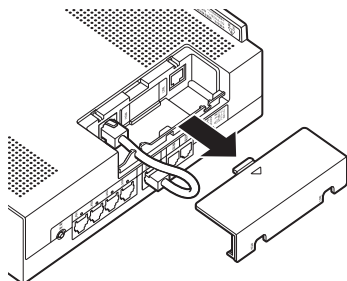
※ ケーブルカバーを取り付けてお届けしていますので、電話ケーブル（白色）はケーブルカバーを外してから接続してください。

1. ケーブルカバーを取り外す

① 本体の「▽」印を押しながら



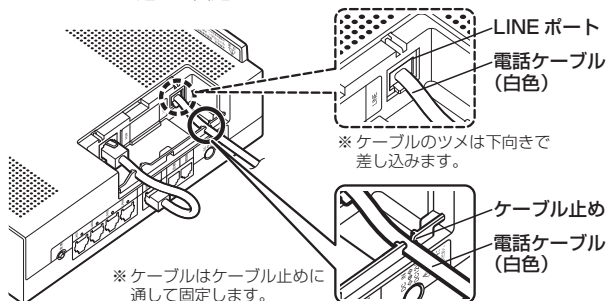
② 矢印の方向に水平に外してください。



ケーブルカバーを取り外したら、ケーブルカバーを固定していたオレンジ色のテープと青色の保護シートを、必ずすべてはがしてください。

2. 電話ケーブル（白色）を LINE ポートに差し込み、ケーブルを固定する

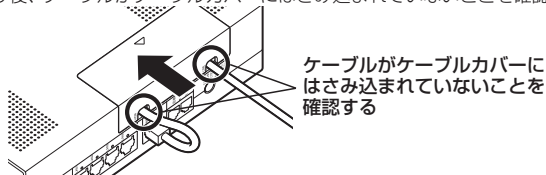
電話ケーブル（白色）を LINE ポートに「カチッ」と音がするまで差し込んで、ケーブルをケーブル止めに通して固定してください。



3. ケーブルカバーを取り付ける

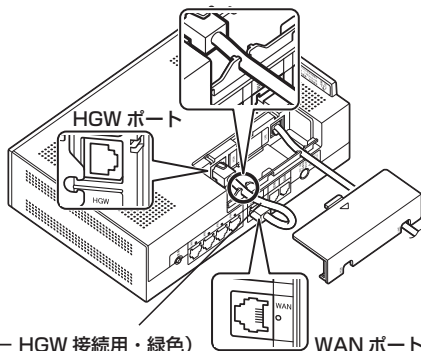
矢印の方向に水平に取り付けてください。

取り付け後、ケーブルがケーブルカバーにはさみ込まれていないことを確認してください。



お願い

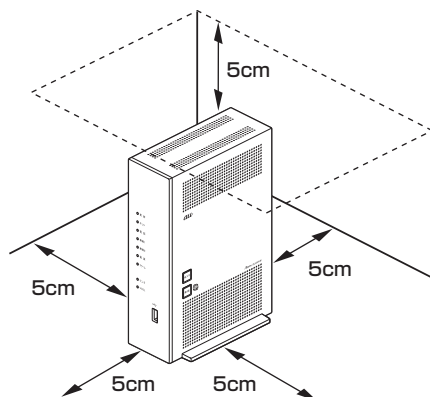
- LAN ケーブル (VDSL モデム - HGW 接続用・緑色) を取り外してしまったときは、LAN ケーブルを HGW ポートと WAN ポートの両方に「カチッ」と音がするまで差し込んで、ケーブルがはさみ込まれないように固定したあと、ケーブルカバーを取り付けてください。



設置する

本商品は、前後左右 5cm、上 5cm 以内に、パソコンや壁などのものがない場所に設置してください。

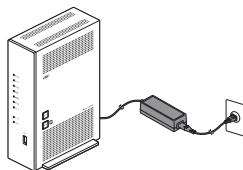
実際の設置・接続については、「接続設定ガイド」を参照してください。



警告

AC アダプタを接続および設置する際は、以下のことにご注意ください。

- 必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付の AC アダプタおよび電源コードは、他の製品に使用しないでください。
- 本商品に添付の AC アダプタおよび電源コードは、必ず一体で使用し、他の AC アダプタや電源コードを組み合わせ使用しないでください。
- 風通しの悪い場所に設置しないでください。
- AC アダプタにものをのせたり布を掛けたりしないでください。
- AC アダプタ本体が宙吊りにならないよう設置してください。
- たこ足配線にしないでください。



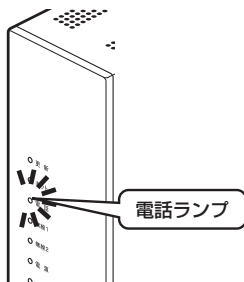
注意

- 狭い場所や壁などに近づけて設置しないでください。
- 本商品は縦置き専用です。横置きで使用しないでください。横置きで使用した場合、機器の温度が上昇し、やけどを負う恐れがあります。
- 本商品の上にものを置いたり、横置きや重ね置きはしないでください。
- 本商品にはキズ防止のため、青色の保護シートが貼ってあります。電源を入れる前に、必ずすべての保護シートをはがしてください。保護シートをはがさずにそのまま使用すると、内部の温度が上がり、やけどや機器故障の原因となることがあります。

au ひかり電話サービスの使いかた

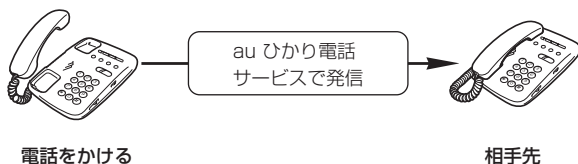
au ひかり電話サービスとは、本商品を介して、電話機での通話を実現するサービスです。現在ご利用中の電話機をそのままご使用いただけます。また、ダイヤル方法もこれまでと同じです。

● 前面図



au ひかり電話サービスをご利用の前に、必ず本商品前面の電話ランプが緑点灯していることを確認してください。
緑点灯しない場合は、「トラブルシューティング」の「g. 本商品前面の電話ランプが緑点灯しない」(●P49)を参照してください。

電話をかける（発信）

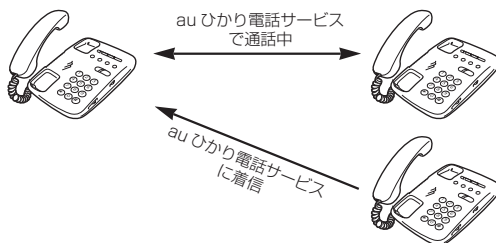


電話を受ける（着信）

■ 通常の着信



■ 通話中の着信 [au ひかり電話サービスで通話中の場合]



KDDI・沖縄セルラー電話（以下、KDDI といいます。）の割込通話をご契約いただいている場合は、au ひかり電話サービスで通話中に新たに電話がかかってきた場合、フッキングで相手を切り替えながらの通話が可能です。

※ 電話機をフッキングするには、電話機にフッキング機能のボタンがある場合はそのボタン（例：「フック」「キャッチ」など）を押します。フッキング機能のボタンがない場合は、フックスイッチを軽く（1 秒以内）押して放します。（長い時間押しと電話が切れます。）



お知らせ

- KDDIの発信番号表示をご契約の場合は、ナンバー・ディスプレイ対応の電話機が必要です。
- KDDIの割込番号表示をご契約の場合は、キャッチホン・ディスプレイ対応の電話機が必要です。

電話ランプの点灯状態

本商品前面の電話ランプの色と点灯のしかたで、電話の利用状態がわかります。詳しくは「機能詳細ガイド」(P46)を参照してください。

電話ランプ	状態説明	
緑点灯	au ひかり電話サービスが利用できます。	
	発信	au ひかり電話サービスで発信。
	着信	au ひかり電話サービスに着信。
赤点灯	au ひかり電話サービスが利用できません。	
消灯	au ひかり電話サービスのご契約がされていません。または手続き中です。	



お知らせ

- 本商品で au ひかり電話サービスをご利用の際には、以下のことにご注意ください。また、「機能詳細ガイド」の「au ひかり電話サービスの使い方」ではさらに詳しく説明しておりますので、こちらをあわせて参照してください。

au ひかり電話サービスをかけるときのご注意

- 本商品前面の電話ランプが必ず緑点灯していることを確認してください。

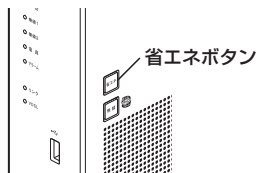
その他のご注意

- 通話切断後、再び電話をかける場合は、必ず 1 秒以上受話器を戻したあとでかけてください。
- ご使用の電話機の ACR/LCR 機能（電話会社自動選択機能）が動作している場合、au ひかり電話サービスから発信できない場合があります。ACR/LCR 機能は OFF にしてご利用ください。（設定方法などはお使いの電話機の取扱説明書などをご確認ください。）
- 次のような場合、au ひかり電話サービスの通話品質が劣化したり、ファクス通信が困難な場合や通信が切断される場合があります。
 - ・ 本商品を WWW ブラウザから、クイック設定 Web で設定中の場合
- 本商品の電源を ON または OFF にした際に着信があると、着信が切れる場合があります。
- 停電時および本商品の電源を OFF にした場合には、au ひかり電話サービスをご利用になれません。また、au ひかり電話サービスで通話中に停電または本商品の電源を OFF にすると、通話が切断されます。

省エネモードに設定する

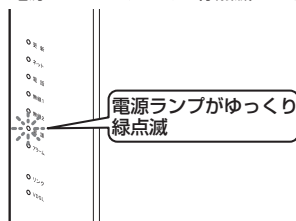
本商品は、一部の機能を制限することで消費電力を抑える機能（省エネ機能）を持っています。この機能を使用して省エネモードに設定するには、本商品の省エネボタンを押して省エネモードを起動します。

（省エネモードを停止する場合は、再度、省エネボタンを押してください。通常モードに戻ります。）



省エネモード起動中のランプ状態

省エネモードでは、本商品の電源ランプがゆっくり緑点滅します。



省エネモードで制限される機能

- ・ USB ポートに接続したデバイスが停止される。
- ・ 無線 LAN 通信が停止される。
- ・ LAN ポートの通信速度が低速（10Mbps/100Mbps）で動作する。



お知らせ

- 工場出荷状態では、省エネモードが利用できる状態となっております。
省エネモードを利用しない場合は、本商品に接続したパソコンからクイック設定 Web（●P38）で設定してください。詳しくは「機能詳細ガイド」（●P46）を参照してください。
- あらかじめ起動／停止時刻を設定すれば、自動的に省エネモードに切り替えることができます。設定は、クイック設定 Web（●P38）でおこないます。詳しくは、「機能詳細ガイド」（●P46）を参照してください。
- USB ポートをご利用中に省エネモードを起動しないようにご注意ください。（進行中のファイル操作が失敗します。）
また、省エネモードの起動時刻を設定してある場合、起動時刻になると自動的に USB デバイスは停止されます。

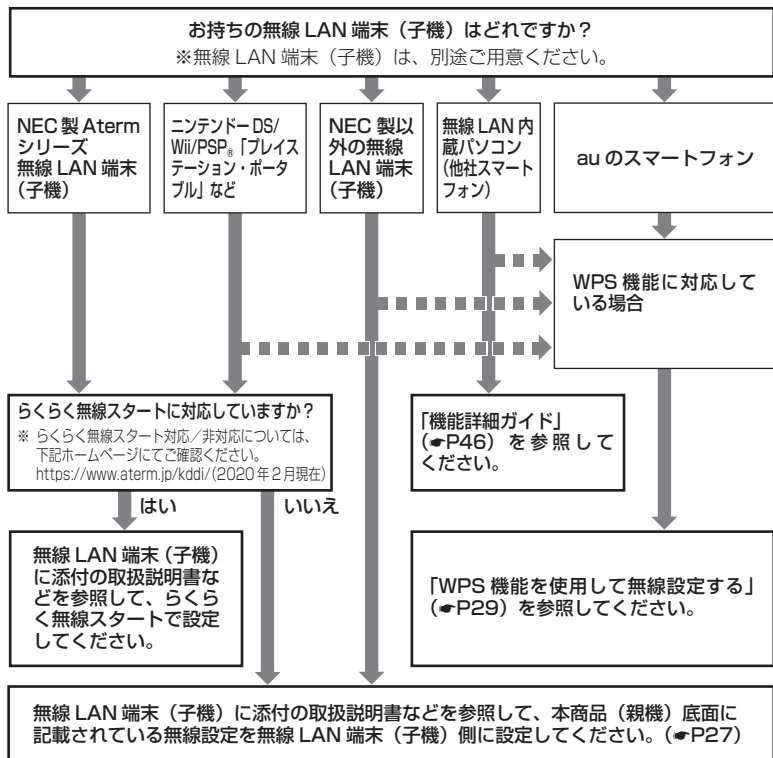
無線 LAN をご利用になるには

本商品は、無線 LAN 機能を内蔵しており (IEEE802.11n、IEEE802.11a、IEEE802.11g、IEEE802.11b の無線 LAN 規格に準拠)、無線 LAN アクセスポイント (親機) として利用することができます。

無線 LAN をご利用になるには、「ホームゲートウェイ (HGW) 内蔵無線 LAN 親機機能」のお申し込みをおこなってください。(au ひかりホームページからお申し込みいただけます。) そのあと、無線 LAN 端末 (子機) から本商品 (親機) へ無線接続してください。(● 下記)

無線 LAN 端末 (子機) からの接続

無線 LAN 端末 (子機) から本商品 (親機) へ無線接続するためには、本商品 (親機) の無線設定内容 (工場出荷状態は本商品 (親機) 底面に記載) を無線 LAN 端末 (子機) 側に適用する必要があります。設定方法は、接続する無線 LAN 端末 (子機) によって異なりますので、以下で設定方法を確認してください。



お願い

- 本商品（親機）ではサテライトマネージャ／Ethernet ボックスマネージャでの「親子同時設定」はご利用になれません。本商品（親機）と無線 LAN 端末（子機）との設定を同時におこなう場合は、らくらく無線スタートでおこなってください。
- 無線 LAN 端末（子機）の取扱説明書に記載の説明と本商品（親機）のランプの名称や設定画面が一部異なる場合があります。その場合はホームページに掲載している本商品（親機）の「機能詳細ガイド」（P46）を参照して設定してください。

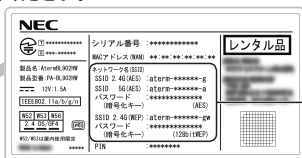
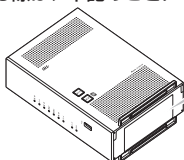


お知らせ

- 無線 LAN 端末（子機）は、10 台以下でのご使用をお勧めします。
- 接続確認済みの無線 LAN 端末（子機）については、下記ホームページにてご確認ください。
<https://www.aterm.jp/kddi/>（2020 年 2 月現在）
- WPS（Wi-Fi Protected Setup）機能とは、無線自動設定を簡単におこなえる機能です。本商品は、WPS 機能に対応した無線 LAN 端末（子機）を自動設定する機能を持っています。（P29）
- 本商品へ手動で無線接続するためには、プライマリのネットワーク名（SSID）を選択して接続し、キー・パスワードとしてプライマリ SSID の暗号化キーをそのまま入力してください。（P27）
※ AES に対応していない無線 LAN 端末（子機）はセカンダリ SSID に接続してください。
- Windows 8.1 をご利用の場合、カードタイプの無線 LAN 端末（子機）が動作しない場合があります。その場合は、USB タイプまたは ETHERNET ボックスタイプの無線 LAN 端末（子機）をご利用ください。



本商品（親機）底面に記載されている無線設定内容を無線 LAN 端末（子機）に設定する際は、下記のごとにご確認ください。



工場出荷時のネットワーク名 (SSID) と暗号化キー

【無線設定内容（初期値）】

下記の「xxx…」 「yyy…」 は装置ごとに違う値ですので、本商品（親機）底面に貼付のラベルをご確認ください。

ネットワーク名 (SSID)			暗号化キー	暗号化
プライマリ SSID	2.4GHz	aterm-xxxxxx-g	xxxxxxxxxxxxxx	AES
	5GHz	aterm-xxxxxx-a		
セカンダリ SSID	2.4GHz	aterm-xxxxxx-gw	yyyyyyyyyyyyyy	WEP (128bit)
	5GHz	aterm-xxxxxx-aw		

●ネットワーク名 (SSID)

マルチ SSID 機能により、本商品（親機）には 2 つのネットワーク「プライマリ SSID」「セカンダリ SSID」があり、それぞれ、2.4GHz 帯・5GHz 帯ごとにネットワーク名 (SSID) があります。

初期値については、上記の表を参照してください。

※ AES に対応していない無線 LAN 端末（ニンテンドー DS など）は、セカンダリ SSID に接続してください。

※ 両 SSID は同時に動作しているため、AES を利用可能な無線 LAN 端末（子機）と、ニンテンドー DS など WEP のみが利用可能な無線 LAN 端末（子機）が共存可能です。

※ 無線自動設定利用時、どちらの SSID に接続するかは、無線 LAN 端末（子機）の無線 LAN 規格に応じて自動選択・設定されますので、通常、2 つの SSID の存在を意識していただく必要はありません。

●暗号化キー

暗号化キーは、セキュリティキー、パスフレーズ、ネットワークキー、パスワードとも呼ばれています。

初期値は、半角英数 13 桁（0～9、a～f を使用）に設定されています。

※ 暗号化キーで使用されているアルファベットは、工場出荷状態ですべて小文字（abcdef）です。

※ 暗号化モードが WEP の場合は、下記を参考に設定してください。

- ・ WEP では Open System 認証を使用しています。
- ・ キーは自動的に提供されません。また、キーインデックスは「1」となります。
- ・ IEEE802.1X は使用していません。
- ・ 桁数が 26 桁の場合は、英数字を 16 進数に読み替えてください。

読み替え方法：

英数字	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
16 進数	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	61	62	63	64	65	66

読み替え例：

0123456789abc → 30313233343536373839616263

本商品は、らくらく無線スタート、WPS 機能対応機種です。

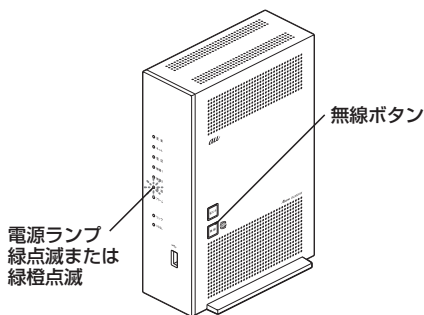
らくらく無線スタート、WPS 機能とは、本商品（親機）側面の「無線ボタン」の操作で無線 LAN 接続設定（SSID・暗号化キーなどの設定）を簡単におこなえる機能です。本商品は、らくらく無線スタート、WPS 機能に対応した無線 LAN 端末（子機）を自動設定する機能を持っています。各設定方法については、らくらく無線スタートは無線 LAN 端末（子機）に添付の取扱説明書、WPS 機能（▶P29）を参照してください。※設定の際は、本商品（親機）と無線 LAN 端末（子機）は近くに置いた状態で設定してください。（目安：1m 程度）

WPS 機能を使用して無線設定する

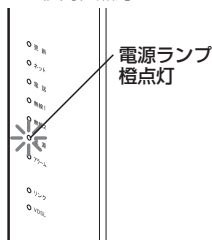
WPS (Wi-Fi Protected Setup) 機能とは、無線自動設定を簡単におこなえる機能です。本商品は、WPS 機能に対応した無線 LAN 端末 (子機) を自動設定する機能を持っています。下記の手順で設定してください。

※ 設定の際は、本商品 (親機) と無線 LAN 端末 (子機) は近くに置いた状態で設定してください。(目安: 1m 程度)

- 1 無線 LAN 端末 (子機) の WPS 機能を起動する
起動方法は、無線 LAN 端末 (子機) に添付の取扱説明書などを参照してください。
- 2 本商品の無線ボタンを押し、前面の電源ランプが緑点滅または緑橙点滅したら放す



- 3 本商品の電源ランプが橙点灯することを確認する
※電源ランプは約 10 秒間橙点灯したあと、緑点灯に戻ります。



失敗した場合は、電源ランプが約 10 秒間赤点滅します。手順 1 から設定をやり直してください。



お知らせ

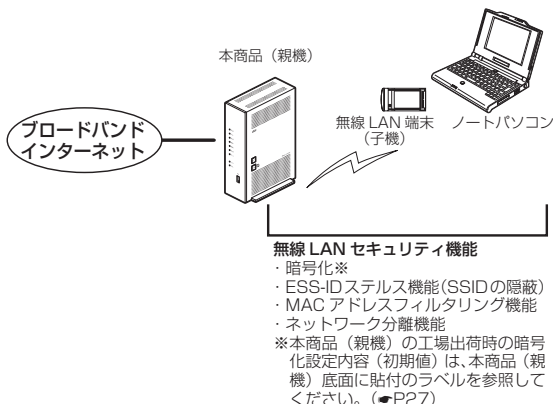
- 本商品 (親機) で ESS-ID ステルス機能 (SSID の隠蔽) を使用する設定にしている場合は、WPS 機能での設定はできません。

セキュリティ対策をする

セキュリティ機能について

本商品（親機）には、ブロードバンド回線からの不正なアクセスを防ぐ「WAN 回線側セキュリティ機能」と、無線ネットワーク内のデータのやりとりを他人に見られたり、不正に利用されたいための「無線 LAN 内ネットワークセキュリティ機能」があります。必要に応じてセキュリティの設定をおこなってください。

設定方法については、「機能詳細ガイド」（●P46）を参照してください。



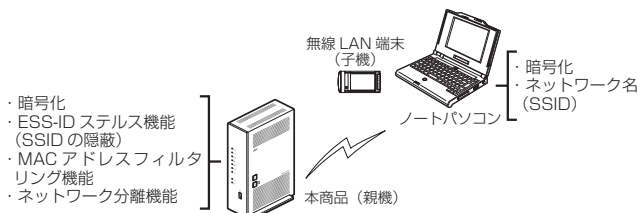
？ セキュリティ対策をおこなうことの重要性について

- インターネットに接続すると、ホームページを閲覧したり、電子メールで情報をやりとりすることができます。とても便利です。しかし、同時に、お使いのパソコンはインターネットからの不正なアクセスの危険にさらされることになります。悪意のある第三者から、パソコンやルータに不正にアクセスされることによって、大事なデータを盗まれたり、ブロードバンド回線を無断利用されたりすること考えられます。特にインターネットに常時接続したり、サーバーなどを公開したりする場合にはその危険性を考慮して、必要なセキュリティ対策をおこなう必要があります。本商品（親機）の機能を利用してセキュリティ対策をおこなってください。また、ウイルス対策ソフトウェアの導入など、パソコン側のセキュリティ対策も合わせておこなっていただくことをお勧めします。
- 無線 LAN 端末（子機）による無線通信をおこなう場合は、無線 LAN 内のセキュリティ対策をおこなうことをお勧めします。無線 LAN 内のセキュリティ対策をおこなわない状態では、離れた場所から、お使いの無線ネットワークに入り込まれる危険性があります。無線ネットワーク内に入り込まれると、パソコンのデータに不正にアクセスされたり、あなたになりすましてブロードバンド回線を使用し、インターネット上で違法行為などをされる危険性があります。（●P13）

他の無線 LAN パソコンから本商品（親機）に接続できないようにする

本商品（親機）は、他の無線 LAN パソコンから本商品（親機）や自分のパソコンに不正アクセスされないようにする機能として、無線データの暗号化機能、ESS-ID ステルス機能（SSID の隠蔽）、MAC アドレスフィルタリング機能、ネットワーク分離機能を搭載しています。無線 LAN 端末（子機）が複数台ある場合は、それぞれの無線 LAN 端末（子機）についてセキュリティの設定をおこなう必要があります。

設定方法については、「機能詳細ガイド」（P46）を参照してください。



暗号化

本商品で使用している暗号化キー（任意の文字列）と同じキーを登録した無線 LAN 端末（子機）のみ無線通信できるようになる機能です。これにより、送受信される無線データを暗号化して保護しますので、第三者からの傍受や盗聴から守ります。

<暗号化方式について>

● WEP (Wired Equivalent Privacy)

IEEE802.11 で定められた暗号化方式。

● TKIP (Temporal Key Integrity Protocol)

Wi-Fi Alliance のセキュリティプロトコル (WPA/WPA2) に採用の暗号化方式。

一定パケット量や一定時間ごとにキーを自動的に変更して暗号化をおこなうため、WEP よりさらに強固なガードを実現します。

● AES (Advanced Encryption Standard)

米国商務省標準技術局 (NIST) が選定した次世代の暗号化方式。

TKIP よりさらに強固な暗号化をおこなうことができます。

お願い

- 暗号化の設定は必ず本商品（親機）と無線 LAN 端末（子機）で同じ設定にしてください。
- 暗号化キーは、本商品（親機）の 2 つのネットワーク（プライマリ SSID・セカンダリ SSID）それぞれにつき 1 つだけ使用します。1 つのネットワーク内の無線 LAN 端末（子機）は、すべて同じ暗号化キーを設定してください。
- 本商品（親機）を初期化した場合、プライマリ SSID の場合は AES、セカンダリ SSID の場合は WEP (128bit) に設定されます。ネットワーク名 (SSID) および暗号化キーの内容（初期値）は、本商品（親機）底面に貼付のラベルを参照してください。
- 1 つのネットワークで使用できる暗号化方式は、1 つです。混在はできません。また、それぞれの暗号化方式をご利用になるには、対応した無線 LAN 端末（子機）が必要です。

ESS-ID ステルス機能 (SSID の隠蔽)

無線 LAN 機器が、通信するお互いを識別する ID としてネットワーク名 (SSID と呼びます) があります。このネットワーク名 (SSID) が一致しないと無線通信できません。一般にネットワーク名 (SSID) 名は検索することができますが、他のパソコンからのアクセスに対し、ネットワークの参照に回答しないようにすることができます。

※ 本商品 (親機) 独自の機能です。Aterm 以外の無線 LAN 端末 (子機) では、接続できない場合があります。

※ この機能を使用する設定にした場合、WPS 対応の無線 LAN 端末 (子機) との無線自動設定 (●P29) はできません。

MAC アドレスフィルタリング機能

MAC アドレスが登録された無線 LAN 端末 (子機) とのみデータ通信できるようにする機能です。これにより、MAC アドレスが登録されていない無線 LAN 端末 (子機) から LAN やインターネットへ接続されるのを防ぐことができます。



お知らせ

- 本商品 (親機) で MAC アドレスによる接続制限 (MAC アドレスフィルタリング) をおこなう場合、無線 LAN 端末 (WR9500N などの子機) の無線クライアントモードによって登録内容が異なります。「機能詳細ガイド」(●P46) の「無線 LAN 端末 (子機) の使い方」を参照してください。

ネットワーク分離機能

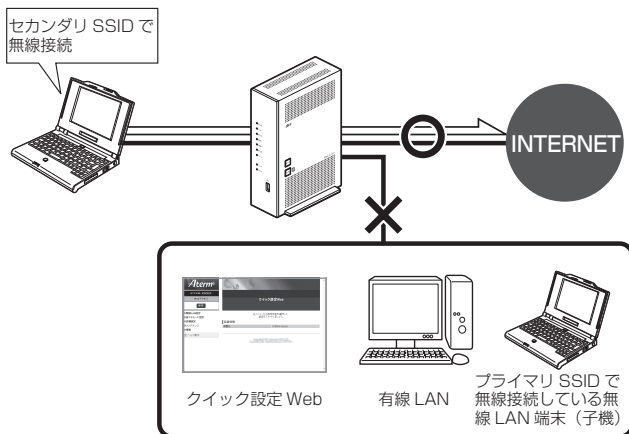
マルチ SSID (●P27) のそれぞれのネットワーク (プライマリ SSID / セカンダリ SSID) に接続した無線 LAN 端末 (子機) や、有線で接続されたパソコンへのアクセスを制限し、本商品 (親機) に接続した他のネットワークから分離することができます。

なお、WAN 側が分離されることはありません。

設定は、クイック設定 Web でおこないます。詳しくは「機能詳細ガイド」(●P46) を参照してください。

(初期値：プライマリ SSID は「使用しない」、セカンダリ SSID は「使用する」)

＜セカンダリ SSID を「使用する」に設定した場合の例＞



なお、「使用する」に設定したネットワークに接続した無線 LAN 端末 (子機) では、以下の制限があります。

- ・ クイック設定 Web に接続できない。
- ・ 本商品 (親機) に有線で接続された端末に接続できない。
- ・ 本商品 (親機) に他のネットワーク名 (SSID) で無線接続された端末に接続できない。(セカンダリ SSID を「使用する」に設定した場合、セカンダリ SSID で接続した端末から、プライマリ SSID で接続した端末には接続できません。)

お知らせ

- 制限を解除したい場合は、クイック設定 Web の「無線 LAN 設定」－「無線 LAN 詳細設定 (2.4GHz)」または「無線 LAN 詳細設定 (5GHz)」の「対象ネットワークを選択」でネットワークを選択し、「無線 LAN アクセスポイント (親機) 設定」の「ネットワーク分離機能」で「使用する」のチェックを外してください。

USB ポートのご利用について

本商品の USB ポートに接続した USB デバイス内のファイルは、本商品の LAN 側に接続したパソコンで読み取り・書き込みをおこなうことができます。

また、LAN 側に接続した複数のパソコン（5 台まで）でファイルを共有することもできます。

ここでは、USB デバイスを接続する場合の取り扱い、USB デバイス内のファイルへのアクセスについて説明しています。

USB デバイスを取り付けるとき

USB デバイスを取り付ける場合は、下記のことにご注意ください。

- ・必ず装置本体を押さえて取り付けてください。
- ・コネクタ部分に手を触れないようにしてください。
- ・コネクタの向きに注意して、無理に押し込まないようにしてください。

お願い

- 動作確認済みの USB デバイス情報は、au ひかりホームページでご確認ください。
- USB ポートは過電流監視機能を搭載していますので、本商品から給電される電流が過電流となった場合、自動的に給電を遮断します。
復旧させるには、過電流保護状態の USB ポートから USB デバイスを取り外したあと、本商品に接続したパソコンからクイック設定 Web で状態を復帰させます。操作方法は、「機能詳細ガイド」（●P46）を参照してください。
- 省エネモード起動中は、USB デバイスは停止されますので、ご注意ください。
- USB ポートをご利用中に省エネモードを起動しないようにご注意ください。（進行中のファイル操作が失敗します。）
また、省エネモードの起動時刻を設定してある場合、起動時刻になると自動的に USB ポートは停止されます。
- USB ポートに接続した USB デバイス内のファイルへアクセス中に、USB デバイスやパソコンを本商品から外したり、本商品の電源を切ったりすると、アクセス中のデータが壊れる場合がありますので、ご注意ください。

アクセス方法

パソコンから USB デバイス内のファイルへは、次の手順でアクセスします。

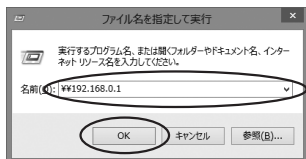
ここでは Windows 8 の場合を主な例に説明します。

- 1 「Windows」キーを押しながら「X」キーを押し、表示された一覧から「ファイル名を指定して実行」をクリックする

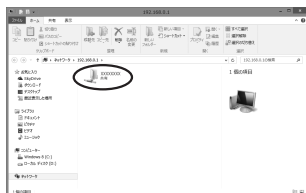
※ Windows 7/Windows Vista の場合は、[スタート] (Windows のロゴボタン) - [すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [ファイル名を指定して実行] をクリックします。

- 2 「ファイル名を指定して実行」画面の「名前」の欄に、「¥¥192.168.0.1」と入力し、[OK] をクリックする

※ クイック設定 Web の「USB ストレージ設定」(☛ 下記) でユーザ名とパスワードによるアクセス制限をかけている場合は、設定したユーザ名とパスワードを入力して [OK] をクリックしてください。
(☛ P36 の①参照)



- 3 USB デバイス名が表示されるので、ダブルクリックする



- 4 USB デバイス内のファイルが表示される

USB ストレージ設定

ファイル共有機能を使ってパソコンから USB デバイス内のファイルへアクセスする際、ユーザ名・パスワード入力によるアクセス制限をかけたり、読み取り専用を設定するなどのアクセス権限を設定することができます。

設定はクイック設定 Web でおこないます。

- 1 クイック設定 Web を起動する (☛ P42)

- 2 「詳細設定」 - 「USB ストレージ設定」をクリックする

(次ページに続く)

3 [ユーザ認証] で [使用する] にチェックを入れる



4 [ユーザ名] でユーザ名を入力する ※ 64 文字以内の任意の半角英数字を入力します。

ユーザ名メモ欄 (ユーザ名はこちらに控えておいてください。)	
-----------------------------------	--

5 [パスワード] でパスワードを入力する ※ 64 文字以内の任意の半角英数字を入力します。

パスワードメモ欄 (パスワードはこちらに控えておいてください。)	
-------------------------------------	--

6 [アクセス権限] で、権限を選択する ※ 読み取り専用を設定する場合は [READ ONLY (読み取り専用)]、読み取り・書き込みどちらもおこなえるように設定する場合は [FULL ACCESS (読み書き可能)] を選択します。

7 [設定] をクリックする

8 [保存] をクリックする

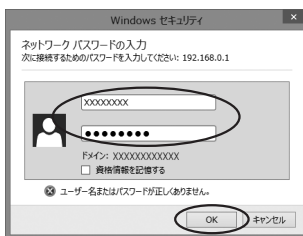
9 クイック設定 Web を閉じる



上記手順でアクセス権限を設定したあと、USB デバイス内のファイルにアクセスした場合は、右記の画面が表示されます。

ユーザ名 (上段)・パスワード (下段) に上記の手順 4、5 で設定した値を入力して、[OK] をクリックします。

※ ユーザ名・パスワードを忘れてしまった場合は、上記の手順で設定し直してください。



(画面は Windows 8 の場合の例です。)

USB デバイスを取り外すとき

USB デバイスを取り外す場合は、必ず下記の手順で USB デバイスの停止をおこなってから取り外してください。

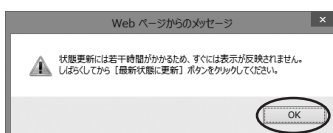
USB デバイスの停止はクイック設定 Web でおこないます。

- 1 クイック設定 Web を起動する (P42)
- 2 [情報] - [USB デバイス情報] をクリックする
- 3 [最新状態に更新] をクリックする

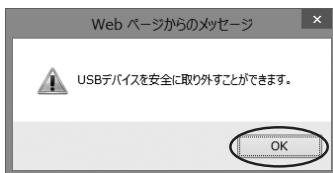
- 4 停止したい USB デバイスの [停止 / 復帰] で、[停止] をクリックする



- 5 [OK] をクリックする



- 6 [OK] をクリックする



- 7 USB デバイスを取り外す
※必ず装置本体を押さえて取り外してください。

クイック設定 Web のご利用について

本商品の様々な機能をご利用になる場合は、パソコンからクイック設定 Web で設定をおこないます。(本商品の様々な機能については、「機能詳細ガイド」(●P46)で詳しく説明しています。)

ここでは、クイック設定 Web をご使用になる前の確認事項と起動のしかたについて記載しています。クイック設定 Web の詳しい使いかたについては、「機能詳細ガイド」の「クイック設定 Web の使い方」を参照してください。

クイック設定 Web をご使用になる前に

クイック設定 Web をご使用になる前に、お使いになるパソコンの WWW ブラウザ(Internet Explorer など)について、以下を確認してください。

動作確認済み WWW ブラウザ

- Windows 8.1 の場合
Internet Explorer 11.0
- Windows 8 の場合
Internet Explorer 10.0
- Windows 7 の場合
Internet Explorer 9.0
- Windows Vista の場合
Internet Explorer 9.0
- OS X v10.8 (Mac) の場合
Safari 6.0
- ゲーム系(表示のみ)
Wii、「プレイステーション 3」本体のインターネットブラウザ

お願い

- 本商品をより安全にお使いいただくために、クイック設定 Web から管理者パスワードの初期設定をおこなってください。複雑で長い文字列にして、安全性を高めることをお勧めします。
- WWW ブラウザでキャッシュを使用しないように設定してください。

< Internet Explorer 10.0 の場合の設定例 >

- ① [ツール] - [インターネットオプション] - [全般] - [閲覧の履歴] - [設定] を開く
- ② [インターネット一時ファイル] 欄の [保存しているページの新しいバージョンがあるかどうかの確認] で [Web サイトを表示するたびに確認する] を選択する

JavaScript の設定を確認する

WWW ブラウザ（クイック設定 Web）で設定をおこなうには JavaScript の設定を有効にする必要があります。

※ WWW ブラウザの設定でセキュリティを高く設定した場合、本商品の管理者パスワードの設定ができないことがあります。設定ができない場合は、JavaScript の設定を有効にしてください。

Windows で Internet Explorer をご利用の場合

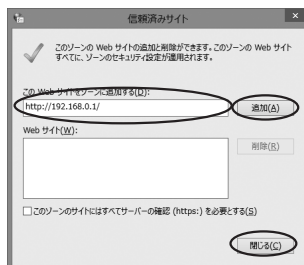
以下は、Windows 8 で Internet Explorer 10.0 を使用している場合の例です。なお、Windows Vista で設定する場合も、下記と同様の手順で設定できます。

- 1 「Windows」キーを押しながら「X」キーを押し、表示された一覧から「コントロールパネル」をクリックする
※ Windows 7/Windows Vista の場合は、[スタート]（Windows のロゴボタン）－ [コントロールパネル] をクリックします。
- 2 「ネットワークとインターネット」－「インターネットオプション」をクリックする
※ Windows Vista の場合は、[クラシック表示]－「インターネットオプション」をダブルクリックします。
- 3 「セキュリティ」タブをクリックし、「信頼済みサイト」をクリックする
- 4 「サイト」をクリックする
- 5 「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:) を必要とする」のチェックを外す



- 6 [この Web サイトをゾーンに追加する] に「http://192.168.0.1/」を入力して [追加] をクリックし、[閉じる] をクリックする

※ 上記 IP アドレス (192.168.0.1) は工場出荷状態のもので、IP アドレスを変更した場合は、設定した IP アドレスを入力してください。

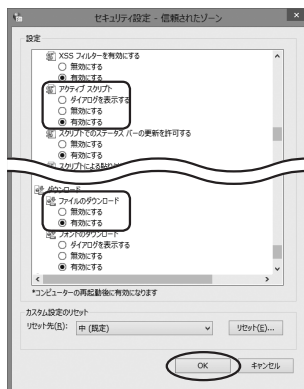


- 7 [レベルのカスタマイズ] をクリックする

- 8 画面をスクロールし、[アクティブ スクリプト] と [ファイルのダウンロード] を [有効にする] に変更し、[OK] をクリックする

※「このゾーンの設定を変更しますか？」の画面が表示された場合は、[はい] (または [はい] - [適用]) をクリックしてください。

- 9 [OK] をクリックする



OS X (Mac) で Safari をご利用の場合

以下は、OS X v10.8 を使用している場合の例です。

※Safari のバージョンにより、手順が異なる場合があります。

- 1 Safari を起動する
- 2 メニューバーの【Safari】－【環境設定】をクリックする
- 3 【セキュリティ】をクリックする
- 4 【JavaScript を有効にする】にチェックを入れる
- 5 クローズボタンをクリックする



クイック設定 Web の起動のしかた

1 WWW ブラウザ (Internet Explorer など) を起動する

2 WWW ブラウザのアドレスに「http://192.168.0.1/」と入力して、[Enter] キーを押す



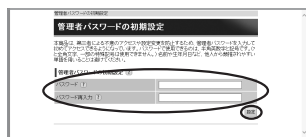
3 管理者パスワードの初期設定をおこない、[設定] をクリックする

画面にしたがってパスワードを設定してください。

一度設定すると、次回からこの画面は出なくなります。

● 管理者パスワードは、本商品を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。

忘れた場合は設定画面を開くことができず、初期化して (●P45) すべての設定がやり直しになります。



管理者パスワードメモ欄
(パスワードはこちらに控えておいてください。)

4 ユーザー名 (上段) に「adm」を、パスワード (下段) に手順 3 で設定した「管理者パスワード」を入力し、[OK] をクリックする



5 クイック設定 Web 画面が表示される

電話機から設定する

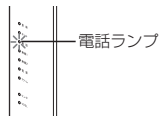
クイック設定 Web を使用せずに本商品背面の電話機ポートに接続した電話機からも、下記の設定をおこなうことができます。

※ au ひかり電話サービスのご契約のある場合に、「電話機ポート」と表示された電話機ポートに接続した電話機から設定いただけます。



設定の前に、必ずご確認ください。

- 本商品前面の電話ランプが緑点灯または赤点灯していることを確認してください。
→ 電話ランプが消灯している場合は、設定できません。
「トラブルシューティング」(P47) を参照してください。






設定項目と設定方法

電話機からおこなうことのできる本商品の設定項目と、それぞれの設定方法は次のとおりです。

設定項目の最新情報については、「機能詳細ガイド」(P46) を参照してください。

電話機の受話器をあげ、表の左から順番に操作します。

No.	設定項目	内 容	開始操作	開始特番
1	再起動	本商品を再起動します。	 * *	8 8 8
2	初期化 (P45)	本商品に設定された項目、自動設定された項目すべてを工場出荷状態に戻します。	 * *	7 7 7
3	省エネ機能 (P24)	本商品の省エネ機能を使用する／しないを設定します。	 * *	0 0 6



お知らせ

- ダイヤルボタンを押す間隔が 30 秒以上あくと、設定が中止されます。
- 設定を中止したい場合は、途中で受話器を戻してください。
- au ひかり電話サービスをご契約されていない場合やファームウェアバージョンアップを実行中は、設定できません。

- 電話機の回線種別を「DP」（パルス）でお使いの場合は、「PB」（トーン）に切り替えてください。
→ 設定が終了したら、元に戻してください。
→ 切り替え方法については、お使いの電話機に添付の取扱説明書などを参照してください。

機能番号	設定番号	
※ ① ①	Ⓜ Ⓜ	「ブブ、ブブ」という音がしたあと「ツー、ツー」という音が続いたら設定完了です。※ 
※ ① ①	Ⓜ Ⓜ	「ブブ、ブブ」という音がしたあと「ツー、ツー」という音が続いたら設定完了です。※ 
※ ① ① ※	① : 使用する（初期値） ② : 使用しない	Ⓜ Ⓜ 「ブブ、ブブ」という音がしたあと「ツー、ツー」という音が続いたら設定完了です。※ 

※ 設定に失敗した場合は、「ピーピー、ピーピー」という音が繰り返し流れます。

- これらの設定は、本商品を接続したパソコンからクイック設定 Web（P38）にておこなうこともできます。
設定方法については、「機能詳細ガイド」の「クイック設定 Web の使い方」を参照してください。

本商品の初期化

初期化とは、本商品に設定した内容を消去して工場出荷状態に戻すことをいいます。

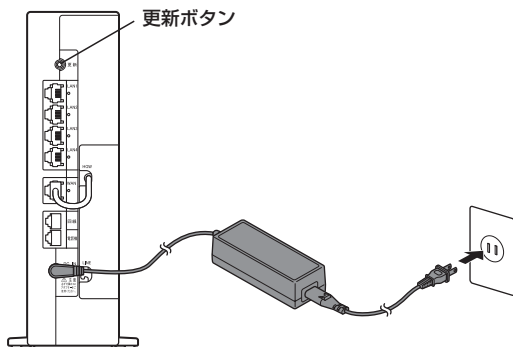
本商品がうまく動作しない場合は、本商品を初期化することをお勧めします。

いったん初期化すると、それまでに設定した値はすべて消去され、工場出荷状態に戻りますのでご注意ください。

更新ボタンで初期化する

1 本商品の電源プラグを抜いて、10 秒ほど待つ

2 本商品背面の更新ボタンを押しながら、電源プラグを差し込む
約 20 秒後、更新ランプ、ネットランプ、電話ランプ、無線 1 ランプ、無線 2 ランプ、電源ランプが同時に 3 回緑点滅したら、更新ボタンから手を放してください。
※ 初期化が完了するまでは本商品の電源を絶対に切らないでください。故障の原因となります。



以上で、初期化は完了です。



お知らせ

- パソコンから、クイック設定 Web (●P38) の [メンテナンス] - [設定値の初期化] で初期化することもできます。

機能詳細ガイドについて

パソコンでインターネットをご利用になる場合の本商品の様々な機能を「機能詳細ガイド」で詳しく説明しています。

「機能詳細ガイド」はホームページに掲載しています。下記 URL を参照してください。

<https://www.aterm.jp/function/guide23/model/902/k/> (2020 年 2 月現在)

●「機能詳細ガイド」には下記の事項が記載されています。

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. 機能一覧 | 4. 無線機能の使い方 |
| 2. au ひかり電話サービスの使い方 | 5. 高度な使い方 |
| 3. クイック設定 Web の使い方 | |

トラブルシューティング

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずこちらを参照してください。
該当項目がない場合や、対処をしても問題が解決しない場合は、本商品を初期化し（●P45）、
はじめてから設定し直してみてください。

- ・ 設置に関するトラブル（● 下記）
- ・ ご利用開始後のトラブル（●P50）

※ 無線 LAN をご利用の場合のトラブルについては、無線 LAN 端末（子機）（無線 LAN 内蔵パソコン含む）に添付の取扱説明書などを参照してください。

設置に関するトラブル

どこまで設置、設定できているのかをご確認のうえ、トラブルに対する原因と対策を参照してください。

本商品前面の電源ランプは点灯していますか？ → NG（a 参照）

↓ OK

本商品前面のリンクランプ、背面の WAN ポート状態表示ランプは点灯していますか？ → NG（b 参照）

↓ OK

本商品背面の LAN ポート状態表示ランプは点灯していますか？ → NG（c 参照）

↓ OK

本商品前面の VDSL ランプが点灯していますか？ → NG（d 参照）

↓ OK

本商品前面のネットランプが緑点灯していますか？※ → NG（e 参照）

↓ OK

インターネットに接続できましたか？ → NG（f 参照）

↓ OK

本商品前面の電話ランプが緑点灯していますか？※ → NG（g 参照）

↓ OK

au ひかり電話サービスが使えますか？ → NG（h 参照）

※省エネモード起動中は、消灯します。

a. 本商品前面の電源ランプが点灯しない

症 状	原因と対策
電源ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ● AC アダプタが壁の電源コンセントから外れていないか確認してください。 ● AC アダプタがパソコンの電源に連動した電源コンセントに差し込まれている場合は、壁などの電源コンセントに直接接続してください。(パソコンの電源が切れると、本商品に供給されている電源も切れてしまいます。) ● 電源コードが破損していないか確認してください。破損している場合はすぐに AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。 ● 電源 ON は以下の手順でおこなってください。 <ol style="list-style-type: none"> ① 本商品に電源以外のケーブルが接続されていることを確認する ※接続については「接続設定ガイド」を参照してください。 ② 本商品に AC アダプタのプラグを接続する ③ AC アダプタの電源プラグを電源コンセントに接続する ④ 電源ランプを確認する ● 電源 OFF する場合は、AC アダプタの電源プラグを電源コンセントから抜いてください。 ● 本商品は精密機器です。電源の短時間の ON/OFF 操作は電源部に負担をかけます。電源を 1 回 OFF にしたあと、再び ON にするときは、約 10 秒お待ちください。

b. 本商品前面のリンクランプ、背面の WAN ポート状態表示ランプが点灯しない

症 状	原因と対策
リンクランプ、WAN ポート状態表示ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 「接続設定ガイド」をご参照のうえ、本商品の WAN ポートと HGW ポートの間の LAN ケーブル (緑色) を確認してください。LAN ケーブルが外れている場合は「カチッ」と音がするまで差し込んでください。 ● 適正な LAN ケーブル (緑色) が使用されているか確認してください。 ● 本商品の電源が入っていることを確認してください。



ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。

c. 本商品背面の LAN ポート状態表示ランプが点灯しない

症 状	原因と対策
LAN ポート状態表示ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 本商品とパソコンの両方に電源が入っていることを確認してください。 ● LAN ボードがパソコンに正しく設定されているかを確認してください。 ● LAN ケーブルが本商品の LAN ポートとパソコンの両方に「カチッ」と音がするまで差し込まれているか確認してください。 ● 「接続設定ガイド」をご参照のうえ、配線の確認をしてください。また、パソコンが LAN カード / ボードを認識しているかを確認してください。



各パソコンメーカーもしくは販売店へお問い合わせください。

d. 本商品前面の VDSL ランプが点灯しない

症 状	原因と対策
VDSL ランプが点灯しない	「接続設定ガイド」をご参照のうえ、本商品の LINE ポートと、室内のモジュージャックの間が正しく接続されていることを確認してください。



ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。

e. 本商品前面のネットランプが緑点灯しない

症 状	原因と対策
ネットランプが緑点灯しない	「接続設定ガイド」をご参照のうえ、接続構成を確認してください。
インターネット接続に失敗する	本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れないでください。10 秒以上の間隔を空けてから電源を入れてください。
ネットサービスの登録がされていない	お客さまの契約状況を確認してください。



ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。

f. インターネットに接続できない

症 状	原因と対策
インターネット上のホームページが開けない	<ul style="list-style-type: none"> ● WWW ブラウザや OS の設定で「プロキシサーバーを使用する」になっている場合、ホームページが表示されないことがあります。 ● ダイアルアップの設定がある場合は、パソコンの「インターネットオプション」の「接続」で「ダイヤルしない」が選択されていることを確認します。設定は「接続設定ガイド」をご参照のうえ、確認してください。

g. 本商品前面の電話ランプが緑点灯しない

症 状	原因と対策
消灯している	お客さまの契約状況を確認してください。
赤点灯している	au ひかり電話サービスが利用できない状態です。「接続設定ガイド」をご参照のうえ、配線の確認をしてください。



ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。

h.au ひかり電話サービスが使えない

症 状	原因と対策
au ひかり電話サービスが使えない	「接続設定ガイド」をご参照のうえ、配線の確認をしてください。



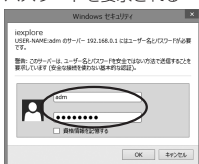
ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。

ご利用開始後のトラブル

● クイック設定 Web に関する問題

● WWW ブラウザで設定画面が表示されない (クイック設定 Web が起動しない)

症 状	原因と対策
WWW ブラウザ画面のアドレスに「http://192.168.0.1/」と入力してもクイック設定 Web が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ● 本商品の IP アドレスが工場出荷状態の場合は「http://192.168.0.1/」です。 IP アドレスを変更している場合は、変更した値を入力してください。 ● お使いのパソコンにプロキシの設定をしていませんか。 → プロキシの設定をしている場合、受付が拒否されます。 Internet Explorer の場合、以下の設定をおこなってください。 ① [ツール] - [インターネットオプション] - [接続] - [LAN の設定] の順にクリックする ② [プロキシサーバーを使用する] の [詳細設定] をクリックして、例外に「192.168.0.1」を入れる ● お使いのパソコンにファイアウォール、ウィルスチェックなどのソフトがインストールされている場合に、(パソコンによっては、あらかじめインストールされている場合があります。) 本商品の設定ができなかったり、通信が正常におこなえない場合があります。本商品の設定の前に、ファイアウォール、ウィルスチェックなどのソフトはいったん停止してください。インターネットに接続できたら、もう一度必要な設定をおこなってください。停止や設定の方法はソフトによって異なりますので、ソフトまたはパソコンのメーカーにお問い合わせください。
WWW ブラウザで本商品にアクセスすると、ユーザー名とパスワードを要求される	<ul style="list-style-type: none"> ● WWW ブラウザで本商品にアクセスすると、ユーザー名とパスワードを要求されます。 → ユーザー名 (上段) には、[adm] (半角小文字) を入力してください。 パスワード (下段) には、WWW ブラウザで本商品に最初にアクセスした際に、登録したパスワードを入力してください。(☛P42)
クイック設定 Web が開かない	<ul style="list-style-type: none"> ● JavaScript を無効に設定している。 → WWW ブラウザの設定で JavaScript を有効に設定してください。(☛P39「JavaScript の設定を確認する」参照) ● LAN ポートにパソコンを接続している場合は、IP アドレスの取得がうまくいっていないことが考えられます。 → パソコンの IP アドレスを自動取得に設定してください。



• クイック設定 Web の操作ができない

症 状	原因と対策
管理者パスワードを忘れてしまった	● 本商品を工場出荷状態に初期化してください。(●P45「本商品の初期化」参照)
「設定」をクリックしても、状態が反映されない	● 「保存」をクリックしていない。 → 各設定項目において、「設定」をクリックしただけでは変更内容は保存されません。 左側フレーム内の「保存」をクリックし、設定を保存する必要があります。
使用可能状態において突然「IP アドレス 192.168.0.XXX は、ハードウェアのアドレスが ... と競合していることが検出されました。」というアドレス競合に関するエラーが表示された	● [OK] をクリックして次の手順で IP アドレスを取り直してください。 なお、このエラーが表示された場合、他のパソコンで同様のエラーが表示されることがあります。その場合はエラー表示されたすべてのパソコンで下記の手順をおこなって IP アドレスを再取得してください。 【IP アドレスの再取得】 < Windows 8.1/8/7 および Windows Vista の場合 > ① [Windows] キーを押しながら [X] キーを押し、表示された一覧から [コマンドプロンプト (管理者)] をクリックする ※ Windows 7/Windows Vista の場合は、[スタート] (Windows のロゴボタン) - [すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] を右クリックし、[管理者として実行] をクリックします。 ② [ユーザーアカウント制御] 画面が表示された場合は、[はい] または [続行] をクリックする ③ [ipconfig/release] と入力して [Enter] キーを押し、IP アドレスを解放する ④ [ipconfig/renew] と入力して [Enter] キーを押し、IP アドレスを取り直す ⑤ IPv4 アドレスが「192.168.0.XXX」になることを確認する (XXX は 1 を除く任意の数字)

●その他の問題

症 状	原因と対策
USB ポートが利用できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 省エネモード起動中は、USB ポートが利用できません。省エネモードを停止して USB ポートを利用する場合は、省エネボタンを押してください。自動的に切り替わる設定になっている場合は、クイック設定 Web で停止してください。（「機能詳細ガイド」(●P46)） ● USB ポートは過電流監視機能を搭載していますので、本商品から給電される電流が過電流となった場合、自動的に給電を遮断します。復旧させるには、過電流保護状態の USB ポートから USB デバイスを取り外したあと、本商品に接続したパソコンからクイック設定 Web で状態を復帰させます。操作方法は、「機能詳細ガイド」(●P46)を参照してください。
省エネボタンを押しても省エネモードにならない	<ul style="list-style-type: none"> ● クイック設定 Web の「省エネモード設定」で「省エネ機能」が「使用する」設定になっていない。 → 「省エネ機能」を「使用する」に設定してください。（「機能詳細ガイド」(●P46)） ● 無線自動設定を動作中は、省エネモードを起動できません。
無線 LAN が利用できない	<ul style="list-style-type: none"> ● ホームゲートウェイ内蔵無線 LAN 親機機能の申し込みをしていない。 → au ひかりホームページからお申し込みいただけます。
LAN ポートで通信速度が出ないまたは接続できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 省エネモード起動中は、LAN ポートの通信速度が低速（10Mbps/100Mbps）で動作します。省エネモードを停止して速度をあげたい場合は、省エネボタンを押してください。自動的に切り替わる設定になっている場合は、クイック設定 Web で停止してください。（「機能詳細ガイド」(●P46)） ● 1Gbps（1000Mbps）に対応していない LAN ケーブルの場合、通信速度が遅くなる場合や接続できなくなる場合があります。お客さまで LAN ケーブルをご用意いただく場合、LAN ポートで 1Gbps（1000Mbps）の通信をご利用になるときは 1Gbps（1000Mbps）に対応した LAN ケーブルをご用意ください。

製品仕様

■仕様一覧

項 目			諸 元	備 考
V D S L モ デ ム	HGW インタフェース	物理インタフェース	8 ピンモジュラージャック (RJ-45) × 1 ポート (100BASE-TX/10BASE-T)	
		データ転送速度	100BASE-TX/10BASE-T : 100Mbps/10Mbps	
		全二重 / 半二重	オートネゴシエーション	
	LINE インタフェース	物理インタフェース	6 ピンモジュラージャック (RJ-11)	
		VDLS 伝送方式	ITU-T G.993.1 準拠および ITU-T G.993.2 Annex C 準拠の DMT 方式	
		バンドプラン	ITU-T G.993.1 Bandplan A および ITU-T G.993.2 Annex C に準拠	
H G W	USB インタフェース	物理インタフェース	USB2.0 × 1 ポート High/Full/Low USB Bus Power 対応	
	WAN インタフェース	物理インタフェース	8 ピンモジュラージャック (RJ-45) × 1 ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T)	
		データ転送速度	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T : 1000Mbps/100Mbps/10Mbps ※ 1	
		全二重 / 半二重	オートネゴシエーション	
	LAN インタフェース	物理インタフェース	8 ピンモジュラージャック (RJ-45) × 4 ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T)	
		データ転送速度	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T : 1000Mbps/100Mbps/10Mbps ※ 1	
		全二重 / 半二重	オートネゴシエーション	
	電話回線 インタフェース	物理インタフェース	6 ピンモジュラージャック (RJ-11)	
		基本機能	ポート数 : 1 ポート 回線選択 : DP/PB	
	無線 LAN インタフェース	IEEE802.11n	周波数帯域 / チャンネル	2.4GHz 帯 (2,400-2,484MHz) / 1 ~ 13ch
				[W52] 5.2GHz 帯 (5,150-5,250MHz) : 36/40/44/48ch ※屋内限定
				[W53] 5.3GHz 帯 (5,250-5,350MHz) : 52/56/60/64ch ※屋内限定
				[W56] 5.6GHz 帯 (5,470-5,725MHz) : 100/104/108/112/116/120/ 124/128/132/136/140ch
			伝送方式	OFDM (直交周波数分割多重) 方式 / 搬送波数 [HT20] 56, [HT40] 114 MIMO (空間多重) 方式
			伝送速度※ 2	2.4GHz 帯 最大 450Mbps (HT40 の場合) ※ 3 5.2GHz 帯 (W52) 5.3GHz 帯 (W53) 5.6GHz 帯 (W56) 最大 450Mbps (HT40 の場合) ※ 3 (自動フォールバック)

項 目		諸 元		備 考
H G W	無線 LAN インタフェース	IEEE802.11a	周波数帯域 / チャンネル	[W52] 5.2GHz 帯 (5,150-5,250MHz) : 36/40/44/48ch ※屋内限定
				[W53] 5.3GHz 帯 (5,250-5,350MHz) : 52/56/60/64ch ※屋内限定
				[W56] 5.6GHz 帯 (5,470-5,725MHz) : 100/104/108/112/116/120/ 124/128/132/136/140ch
			伝送方式	OFDM (直交周波数分割多重) 方式 / 搬送波数 52
			伝送速度※ 2	54/48/36/24/18/12/9/6Mbps (自動フォールバック)
		IEEE802.11g	周波数帯域 / チャンネル	2.4GHz 帯 (2,400-2,484MHz) / 1 ~ 13ch
			伝送方式	OFDM (直交周波数分割多重) 方式 / 搬送波数 52
			伝送速度※ 2	54/48/36/24/18/12/9/6Mbps (自動フォールバック)
		IEEE802.11b	周波数帯域 / チャンネル	2.4GHz 帯 (2,400-2,484MHz) / 1 ~ 13ch
			伝送方式	DS-SS (スペクトラム直接拡散) 方式
			伝送速度※ 2	11/5.5/2/1Mbps (自動フォールバック)
		アンテナ	2.4GHz : 送信 3 × 受信 3 5GHz : 送信 3 × 受信 3 (内蔵アンテナ)	
共 通	電話機 インタフェース	物理インタ フェース	6 ピンモジュラージャック (RJ-11)	
		基本機能	ポート数: 1 ポート 受信ダイヤル: DP/PB フランチ接続: 不可 供給電圧: 約 - 48V (無負荷時)	
	電源		AC100V ± 10% 50/60Hz	
	消費電力※ 5		約 22W (最大) 省エネモード起動中: 約 15W (最大)	
	外形寸法		約 59.95(W) × 約 219(H) × 約 14.9mm(D)	突起部を除く
	質量		約 0.7kg	オプションを 除く
共 通	動作環境		温度 0 ~ 40℃ 湿度 10 ~ 80 %	結露しないこ と
	VCCI		VCCI クラス B	

-
- ※ 1：本商品を快適にご利用いただくには、1000BASE-T、1000Mbps もしくは 100BASE-TX、100Mbps の方式での接続を推奨します。
 - ※ 2：規格による理論上の速度であり、ご利用の環境や接続機器などにより実際のデータ転送速度は異なります。
 - ※ 3：ご利用環境によっては、HT40/HT20 モードが自動で切り替わるため、デュアルチャネルを「使用する」に設定しても、HT20 で接続される場合があります。
 - ※ 4：Windows 8.1/8/7 および Windows Vista のワイヤレスネットワークの接続を利用する場合は、利用できる暗号化モードに注意してください。
〈WEP（152bit）の場合〉
Windows 8.1/8/7/Windows Vista ではご利用いただけません。
〈TKIP、AES の場合〉
Windows 8.1/8/7 または Windows Vista を適用したパソコンの場合のみご利用いただけます。
 - ※ 5：お客さまのご利用状態により、消費電力、省エネモード起動中の消費電力は変わります。

確認シート

お問い合わせの際には、あらかじめ以下の確認シートにご記入のうえ、お問い合わせください。

●お客さま宅内環境確認シート

■ お客さま情報					
●お客さま氏名					
●ご契約番号					
■ 他接続事業者への契約状況（以前に申し込みをされた場合も含めてご記入ください。）					
1. なし		2. あり（事業者名：		契約時期：	年 月頃）
■ パソコン環境					
●コンピュータ環境					
1. メーカー製		メーカー名（		型番（	2. 自作機
●ご利用 OS					
1. Windows 8.1/8（SP		2. Windows 7（SP			
3. Windows Vista（SP		4. Mac OS（Ver.			
5. その他（					
●インターネット関連ソフトウェア（利用しているものに○をつけてください。）					
a. ウィルス対策ソフト（製品名： ）					
b. ファイアウォールソフト（製品名： ）					
c. インターネット表示高速化ソフト（製品名： ）					
●周辺機器の有無（USB ポート）					
1. なし		2. あり（機器名など： ）			
■ LAN 環境					
●ご利用の LAN アダプター名			●ハブを利用して複数台のパソコンを接続していますか？		
			1. 1 台のみ 2. 複数台を接続（ ）台		
●ハブ、ブロードバンドルータ（BR）、無線 LAN の使用					
1. なし		2. あり 種類：（ハブ・BR・無線 LAN）		製品名（ ）	

■ ご自宅・周辺環境	
● 住居形態 1. 一軒家 () 階建 2. 集合住宅 (アパート・マンション・UR 賃貸住宅) () 階	
● 周辺環境 (ご自宅のお近くにある該当するものをすべてに○をつけてください。)	
1. 鉄道	2. 高速・高架道路
3. 大きな河川・湖	4. 高圧送電線
5. 電波塔・アンテナ	6. 放送局
7. 工場	8. 空港
9. 自衛隊・米軍基地	10. その他 ()
● 宅内環境 (本商品設置場所周辺の電源を利用している状況を確認してください。)	
a. 本商品の 1 m 以内にノイズ源がある (冷蔵庫、電子レンジ、TV、ステレオなど)	はい・いいえ
b. 本商品をパソコンの上のせている	はい・いいえ
c. 本商品の電源をたこ足配線をとっている	はい・いいえ
d. 本商品の周囲に電源タップがある	はい・いいえ
e. その他	

状況確認シートにもご記入をお願いいたします。

● 状況確認シート

■ 本商品のランプの点灯／点滅状況		
各ランプの機能については P15 を参照してください。		
前面	更新ランプ	赤点灯・赤点滅・橙点灯・消灯
	ネットランプ	緑点灯・赤点灯・消灯
	電話ランプ	緑点灯・赤点灯・消灯
	無線 1 ランプ	緑点灯・緑点滅・消灯
	無線 2 ランプ	緑点灯・緑点滅・赤点滅・消灯
	電源ランプ	緑点灯・緑点滅・赤点灯・赤点滅・橙点灯・橙点滅・緑橙点滅・消灯
	アラームランプ	赤点灯・消灯
	リンクランプ	緑点灯・消灯
背面	VDSL ランプ	緑点灯・緑点滅
	LAN ポート 状態表示ランプ	緑点灯・緑点滅・消灯
	WAN ポート 状態表示ランプ	緑点灯・緑点滅・消灯
● その他 (ハブ、無線 LAN などで複数台のパソコンを接続している方のみお答えください。)		
● ハブなどを取り除き、1 台のみで接続して状況は改善しましたか?		はい・いいえ
● その他、ご質問などございましたらご記入ください。(お困りになっていることなど)		

お問い合わせ

お問い合わせ先

接続ができない、うまく設定ができない場合は、本書の「トラブルシューティング」(●P47)をご参照のうえ、お問い合わせください。

- パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いいたします。
- メールやホームページなどインターネットサービスのご利用に関するお問い合わせは、プロバイダのサービスセンターにご連絡ください。

◆ サービス内容に関するお問い合わせ
ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。

本商品の輸送時のお取り扱いについて

本商品はレンタル品です。故障やレンタルの解約などで、本商品を返却する場合には、KDDI・沖縄セルラー電話からの案内にしたがい、本商品一式(添付品含む)をお送りください。また、輸送時の破損を防ぐために、本商品の箱・梱包材をご使用いただくか、またはエアキャップなどの緩衝材で梱包してください。

お願い

- ・パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いいたします。
- ・メールやホームページなどインターネットサービスのご利用に関するお問い合わせは、ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。

